

# まちのわだい

## 楽しく運動能力を高めよう！

～スポーツパフォーマンス向上講座～

12月16日（土）、17日（日）に溝口武道館で小学生を対象にしたスポーツパフォーマンス向上講座を開催しました。

この講座は、スポーツに取り組む小学生に簡単なトレーニングを通してバランス感覚、反応能力など運動の基礎能力を高めるとともに、ケガの予防につなげようと、伯耆町の地域活性化起業者の提案事業として実施しました。

当日は、町内で活動するサッカークラブ、バレーボールクラブなどに所属する小学生と保護者141人が参加。ストレッチや体幹トレーニングのほか、掛け声を聞いて瞬時に布を奪い合ったり、両手両足の動きを変えながらジャンプしたりするなど身体の複数機能を同時に使ったゲーム感覚のトレーニングを行いました。

参加した小学生は「楽しかった。試合で勝てるように、家でもやりたい」と意気込んでいました。



反応能力を高めるトレーニング

## 地元の達人に学ぶそば打ち

～園児がそば打ちを体験～

二部公民館で12月21日（木）、森のようちえんの園児10人余りが、町内でそば打ちを行う香田さんに手ほどきを受けながらそばづくりに挑戦しました。

子どもたちは香田さんの指導でそば粉をこねるところから始め、麺棒を使って伸ばしたりそばを切ったりするところを体験。そばの生地を伸ばす体験をした子どもたちは「どんどん大きくなるね」「端っこまで手が届かないくらい大きい」と驚きながらも興味津々な様子。香田さんの補助を受けながらそば生地を包丁で切る際には1本1本同じ太さになるよう丁寧に取り組んでいました。

体験後にはゆでたてのそばを味わい、「おいしい」「もっと食べたい」と満面の笑みを浮かべていました。



香田さんの包丁さばきに感激する園児たち

## 野球しようぜ

### 大谷グローブ到着

～始業式で児童にお披露目～

1月9日（火）、町内小学校の3学期始業式で、野球選手の大谷翔平さんが寄付したグローブが披露されました。

このグローブは、大谷翔平さんが日本の子どもたちに野球に興味を持ってもらおうと、日本の全小学校に寄付したもので、12月末に伯耆町内の各学校にも右利き用グローブ2個と左利き用グローブ1個が届いていました。

当日、溝口小学校では橋本校長先生の始業のあいさつに続きグローブが披露されると、子どもたちからは「すごい」「かっこいい」などと歓声が上がりました。また、大谷選手からの『野球しようぜ』というコメントも児童に伝えられ、さっそく代表の児童によるキャッチボールが行われました。キャッチボールをした6年生の女の子は「みんなでグローブを大切に使っていきなさい」と話しました。



寄付されたグローブ



大谷翔平グローブでキャッチボール